

フラッシュカード作成ツールの利用方法

須賀井義教（近畿大学）

sugaiy@socio.kindai.ac.jp

ウェブ上でフラッシュカードを作成することができるサイト（発表者作成）
<https://porocise.sakura.ne.jp/sekai/mkcards/>



タブレット端末などで作成すれば、授業時に簡便に利用できます！

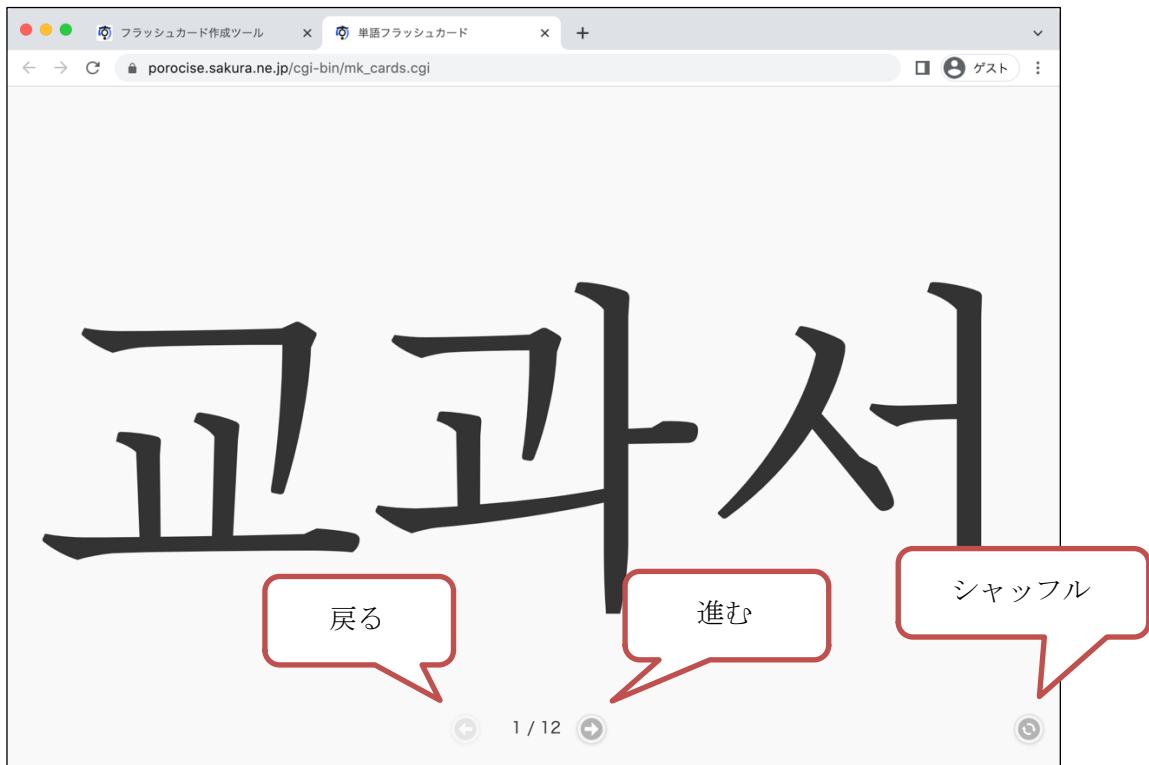
初期画面：

The screenshot shows the 'Flashcard Creation Tool' interface. It includes a title 'フラッシュカード作成ツール', a subtitle '単語リストからフラッシュカードを作成', and a main instruction '単語のリストを1行に1語で入力：'. There are three input methods: 1) Direct text input into a large text area, with a callout stating 'テキストエリアに1行に1項目を直接入力'. 2) File upload from a UTF-8 encoded file, with a callout stating 'または1行1項目を入力したテキストファイルを選択'. 3) Selection from a pre-made list of exercises from the textbook '『韓国語の世界へ 入門編』', with a callout stating 'または『韓国語の世界へ 入門編』の練習問題を選択'. Below these are font selection options (明朝体, ゴシック体, ペン字体) and a callout stating 'フォントも選択可能'. At the bottom, there is a 'テキストエリアにコピー' button and a list of recent input histories, with a callout stating '直近の入力内容も自動保存, 再活用できます'.

①基本的に、最上部のテキストエリアに入力されている内容がカード化されます。

②直近の入力内容は、ブラウザごとに保存されるので、異なるデバイスを使う場合は注意が必要です。

作成されたカードの画面（フォント＝明朝体）：

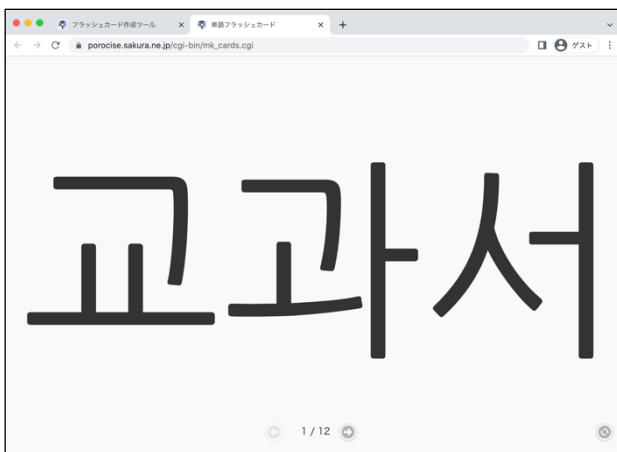


③入力された項目をランダムな順で表示します。

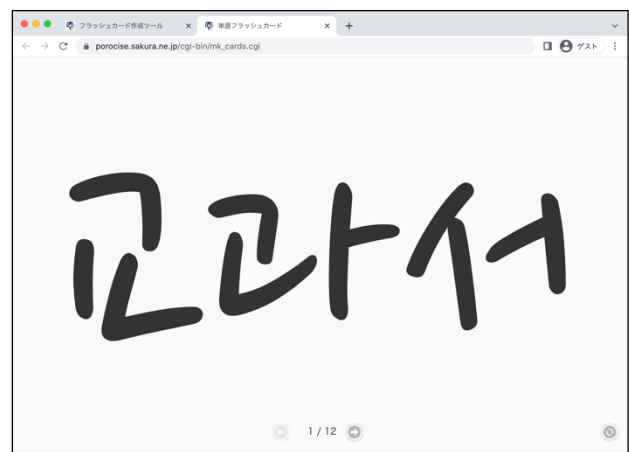
④画面の横幅に合わせ、拡大して表示されます（1文字当たり最大500ピクセル）。

フォントのバリエーション：

ゴシック体



ペン字体



⑤フォントには Google のウェブフォント (<https://fonts.google.com/?subset=korean>) を使
用しています(明朝体＝Noto Serif KR, ゴシック体＝Nanum Gothic, ペン字体＝Nanum Pen Script)。

⑥日本語を含む場合、ペン字体では一部の文字が表示されません。明朝体、ゴシック体の場合も、漢字
が一部旧字体になります。

⑦カード自体の保存はできません。ページを更新すると、内容がクリアされて使用できません。

⑧カード作成時にはインターネット接続が必要ですが、作成後はオフラインでも使用できます。